

【プランツ フォー モア・トゥリーズ】

～「日本の森を守る」持続可能な森林保全プロジェクト～



Plants

FOR *more***Trees**®

～日本の森を守り、使い、感じる～
グリーンシンボルをご提案いたします。

【プロジェクトの背景と概要】

地球上では、一秒間にサッカー場一面分の森が失われ、温暖化は大きな社会問題となっています。一方で、日本の森も危機に瀕しています。木材の大量輸入により、国土の67%が森である日本の木材自給率は26.6%（平成23年現在）とほとんど活用されておらず、その結果、管理されずに放置された森が増えています。

このような背景の中、「間伐」という森の活かし方が注目されています。間伐により地面に光が当たることで、多様な草が生え、土壌流出の防止、水の浄化効果、生物多様化、CO₂ 吸収力アップなど、本来あるべき豊かな森へと戻すことにつながるのです。

本プロジェクトでは、音楽家・坂本龍一氏が代表を務め、国内の森を中心に「間伐」を推進する「一般社団法人モア・トゥリーズ」とグリーンレンタルのグリーンポケットを運営する「国土緑化株式会社」が、「日本の森を守る」継続的な寄付つきグリーンレンタルプランをご提案いたします。



【プロジェクトコンセプト】



①「日本の森を守る」 - 継続的な寄付活動 -

グリーンレンタルは、オフィスや店舗へ観葉植物を継続的に楽しんで頂くサービスです。本プロジェクトは一過性の活動ではなく、お客様から頂く毎月のレンタル料金の一部をモア・トゥリーズの森林保全活動に寄付することで、日本の森を守るサステイナブルな森林保全活動となるのです。



②「日本の森を使う」 - 国産木材の有効活用 -

日本の森を守るには、日本の森で採れた木材を使うことが大切です。本プロジェクトでは、国産ヒノキ材を使ったオリジナルプランターやオリジナルウッド POP、国産アカマツ木毛などのエコ素材で作られた関連アイテムと共にグリーンをコーディネートし、設置致します。



③「社内や施設のシンボルに」 - 実感のある社会貢献活動 -

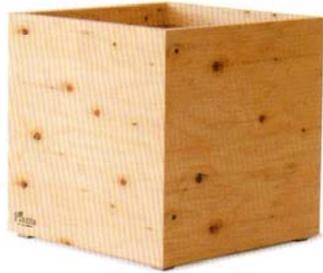
企業の社会貢献活動は、社内で働く社員には見えにくく、実感しづらい現実があります。本プロジェクトでは、プランターや POP と共にグリーンを設置することで、御社活動のシンボルとなり、外（来客やWEB等）と内（社員）に向けて、御社のメッセージを直接的に発信することができます。



【商品ラインナップ】 月額レンタル料金の一部（3%）を継続的に寄付
※ご購入の場合は、プランター売上の一部（5%）を寄付

[BOX-L]

サイズ：口径 450 mm × H455 mm
上代（鉢のみ）：¥15,000(税抜)
素材：国産ヒノキ合板



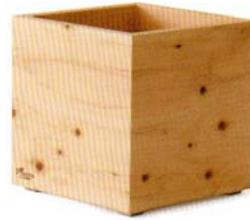
【オーダープランツ L】

【Lサイズ】

¥7,000/月(税抜) ¥4,500/月(税抜)

[BOX-M]

サイズ：口径 300 mm × H305 mm
上代（鉢のみ）：¥7,500(税抜)
素材：国産ヒノキ合板



【Mサイズ】

【グループプランツM】

¥2,800/月(税抜)

[BOX-S (WIDE)]

サイズ：W450 mm × D125 mm × H125 mm
上代（鉢のみ）：¥5,500(税抜)
素材：国産ヒノキ合板



【グループプランツ S】

¥2,500/月(税抜)



【国産ヒノキ合板】

BOXタイプ プランター

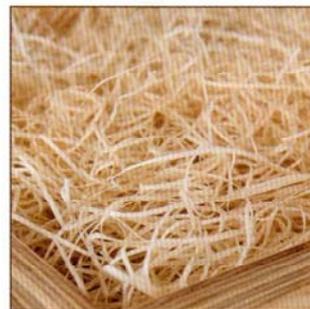
ヒノキ合板は、幹の小さな小径木を桂剥きのように削った薄い板を重ねて作られています。間伐材は、第二次、第三次と材料は太く大きくなります。本プランターは、節が多く市場性の低い第一次間伐材や小径木を消費する節付きの豊かな表情を持ったプランターです。



【オリジナルロゴ焼印】

BOXタイプ プランター

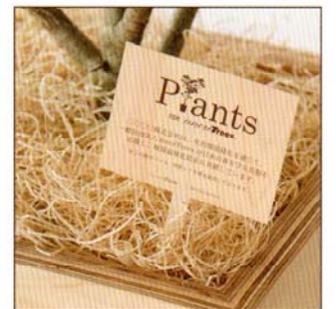
すべてのサイズの BOX プランターには、オリジナルの「プランツフォーモア・トゥリーズ」焼印が押されており、節付きの動きのある表情の本体に、プロジェクト焼印が入ること、高級感とナチュラル感を兼ね備えた、様々な空間にマッチするプランターとなりました。



【国産アカマツ木毛】

プランター表面処理（鉢隠し）使用

BOX プランターの表面処理（鉢隠し材）には、国産アカマツ材を細くスライスした木毛（もくもう）を利用しています。木毛が、活き活きたグリーンとナチュラルな風合のウッドプランターを、優しく一体感のあるイメージにまとめます。



【国産ヒノキシート POP】

全レンタルグリーン使用

各種レンタルグリーンには、「ヒノキシート POP」を設置致します。ここには、お客様オリジナルの社名やメッセージを表記することができ、働く社員や来客への発信ツールとしてご活用頂けます。また、この POP はモア・トゥリーズの森で採れたヒノキ材を使用しております。

【モア・トゥリーズとは】

一般社団法人モア・トゥリーズは「もっと木を」という呼びかけの下、音楽家の坂本龍一氏を代表に、細野晴臣氏、高橋幸宏氏、中沢新一氏、桑原茂一氏が発起人となり、100人以上の賛同人を得て、2007年7月に設立された森林保全団体です。日本の森林においては間伐を、熱帯地域や砂漠においては植林を進め、数々の森林再生プロジェクトに取り組んでいます。同時に、企業や個人に向けてCO₂を相殺する「カーボンオフセットサービス」を展開。2009年からは森のめぐみである間伐材を使って、オリジナルプロダクトの開発にも取り組み始めました。日本の木の柔らかな風合いや温もりを伝えると同時に、間伐を推進し、間伐材の需要を広げていきます。



【寄付・サービスの流れ ~「小さな森」から「大きな森」へ~】



本プロジェクトでは、国産材オリジナルプランターを使用したグリーンレンタルサービスをご利用頂くことで、毎月のレンタル料金の一部が、一般社団法人モア・トゥリーズへ寄付され、国内の森林保全活動に役立てられます。レンタルサービス特有の継続性という特徴に、寄付という新たな機能を加えることで、「大きな森 (日本の森林)」と「小さな森 (室内のレンタルグリーン)」をつなぐサステイナブルな森林保全活動の支援が可能になるのです。

【プランツ フォー モア・トゥリーズ】~「日本の森を守る」持続可能な森林保全プロジェクト~